

令和4年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「先進事業」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	D-LFT systemを搭載した電動射出成形機 em III シリーズ
型番	1300emIII-i120 DLFT
会社名	UBEマシナリー株式会社
本社所在地	山口宇部市大字小串字沖ノ山1980番地
会社WEBページURL	https://www.ubemachinery.co.jp/
製品紹介ページURL	https://ubemachinery.co.jp/news/exhibition/image/170130.pdf https://www.mhi.co.jp/technology/review/pdf/534/534105.pdf

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	UBEマシナリー株式会社 射出成形事業本部 射出成形機営業部 東京営業グループ TEL : 03-5419-6212 FAX : 03-5419-6296
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	自動車部品の金属代替や木製の部材		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	24	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	6.2	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	25.0	%	
導入事例における費用対効果（年間）	2.0	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	125,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	2,000,000	円/年	

製品・システムの概要

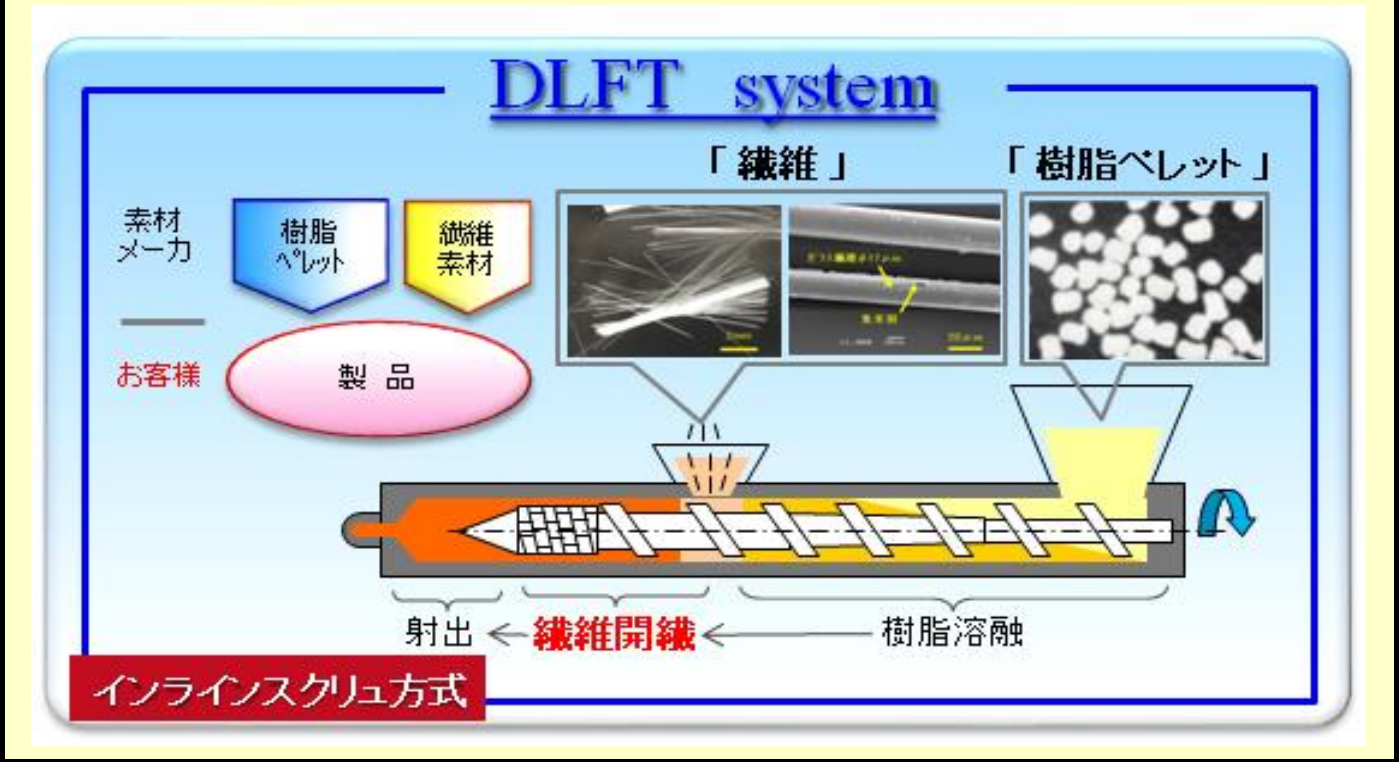
<p>繊維開繊・折損予測技術によりフライトデザインを最適化した専用デザインのスクリュを射出成形機に搭載し、チョップドガラス繊維の原料自動供給装置やダイレクト成形用に改良したスクリュ制御プログラムを組み込んだDLFT システムを開発した。このD-LFTシステムは、専用のスクリュ、樹脂およびガラス繊維の自動供給装置といったハードウェアと、樹脂の熔融量に合わせてガラス繊維を供給する協調制御、熔融させた樹脂にガラス繊維を高い均一性で分散させる専用ソフトウェアとの融合によって構成され、どちらか一方の技術のみでは実現は難しいシステムである。</p>

先進性についての説明

<p>原料をペレット化する工程が不要となり、長繊維と樹脂をそれぞれ供給することで長繊維を含んだ樹脂成形品を成形することが可能となります。</p> <p>詳しくは以下URLをご参照ください。 https://www.ubemachinery.co.jp/product/injection-im/pdf/IMtimes_no.24.pdf</p>
--

製品・システムの概要・イメージ図

D-LFTシステムではスクリュ技術と制御技術によりお客様の長繊維成形における成形プロセスを25%改善します。また電装射出成形機のため従来機よりも大幅な省エネルギーの成形機です。



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	樹脂製造業	対象設備・プロセス	樹脂コンパウンド製造
-------	-------	-----------	------------

原料をペレット化する工程が不要となり、長繊維と樹脂をそれぞれ供給することで長繊維を含んだ樹脂成形品を成形することが可能となります。

詳しくは以下URLをご参照ください。

https://www.ubemachinery.co.jp/product/injection-im/pdf/IMtimes_no.24.pdf

